

テンプレートの使用方法

Photoshop形式

フチなし印刷にする場合はみだし範囲

フチなし印刷をご希望の場合はこの領域まで
絵柄(画像など)を出してください。

この領域まで文字などを入れますと仕上げで
切れてしまいます。

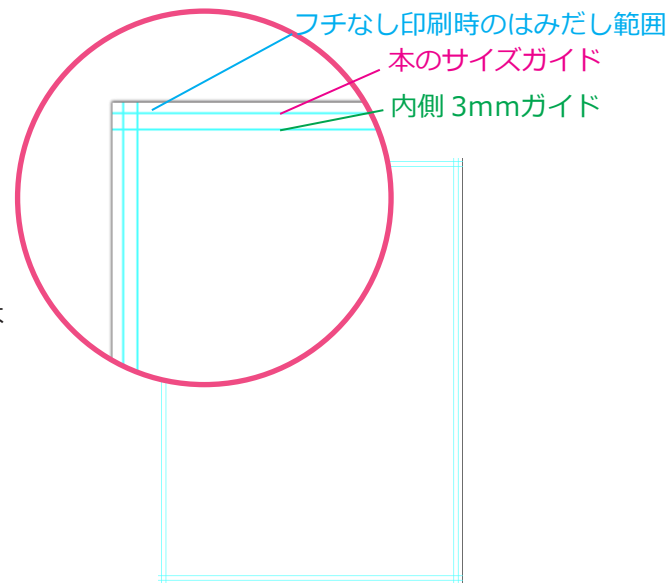
本のサイズのガイドライン

この線が本のサイズになります。各テンプレートの本のサイズは
以下になります。

- A4版：210mm×297mm ●A5版：148mm×210mm
- B5版：182mm×257mm ●B6版：128mm×182mm

内側 3mm ガイド

必要な文字・絵柄などはこの範囲内にに入れていただくと
安全に印刷できます。



データ制作時のご注意

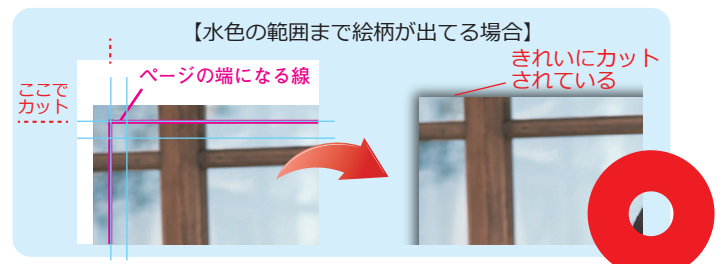
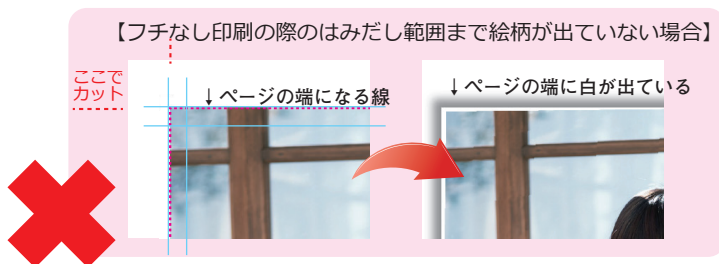
■フチなし印刷にしたい場合

- ・フチなし印刷をご希望の場合は絵柄をフチなし印刷する際はみだし範囲まで絵柄等を広げてください。

※この範囲は断裁時にカットされて消えてしまいますのでご注意ください。

必要な絵柄等は本のサイズのガイドラインの内側3mmに入れてください。

- ・本のサイズのガイドラインギリギリに配置しますと断裁する機械で多少のずれが生じ、紙の地色が出てくる場合がございます。



■文字切れ

内側3mmガイドの外側に文字がある場合は、断裁時に
内側へズレもありますので文字が切れることがります。
最低でも内側3mmガイドよりも内側に入れていた
だくと切れることがありませんが大きめに余白をとっ
ていただくと切れることはありません。

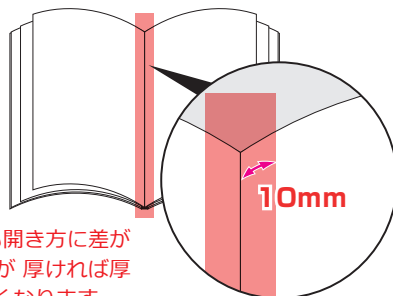


製本方法によっても注意が必要です

■無線綴じ製本の場合

無線綴じはページを完全に開くことができません。
綴じ側(本の内側)に文字や絵柄が近いと隠れたり読
みづらくなります。

綴じ側(本の内側)に10mm
以上の余白を作ってください
と本が読みやすくなります。



※ページ数や紙の厚さ、サイズでも開き方に差が
出ますのでご注意ください。冊子が厚ければ厚
いほど、見えなくなる部分が大きくなります。

■中綴じ製本の場合

中綴じ冊子は綴じ部分まで開くことができますが、
製本する際にどうしても多少のずれが起こります。
綴じ側(本の内側)に文字や絵柄をまたいで作成いた
しますと仕上がりが若干ズレてしまうことがありま
すのでご注意ください。

